

材長	樹種	杉			桧		
	径級	直	曲	動向	直	曲	動向
4.0m	7				11,000	10,000	↓
	9~12	9,000	8,000	→	10,000	10,000	↓
	13~14				14,000	-	→
	15~16	10,500	9,000	→	19,500	15,000	↑
	18~22	14,500	12,000	↑	17,500	15,500	↑
	24~28	14,500	12,500	↑	17,000	15,500	→
	30~	13,000	11,000	↑	19,000	16,000	→
3.0m	7				9,000		→
	9~12	8,000	8,000	→	9,500	9,500	↓
	13~14				12,500	9,000	→
	15~16	14,500	9,000	↑	19,500	17,500	↑
	18~22	14,500	12,000	↑	17,500	15,500	↑
	24~28	14,500	12,000	↑	15,500	13,500	→
	30~	13,000	11,000	↑	15,500	13,500	→
2.0m	18~22	4,000	4,000	→	9,500	9,000	→
	24~28	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
	30~	4,000	4,000	→	11,000	10,000	→
6.0m	16	16,000	-	→	23,000	20,000	→
	18~20	18,000	16,000	→	25,000	22,000	→
市況	<p>約2200m³の取扱い。引合3m15上強、4m18上強。 徐々に涼くなり皮目の剥げた原木も少なくなって参りました。ですが、今だ虫害が報告されております。少し古めの材が見受けられます。早めの出材をお願いいたします。徐々に日が短くなって参りました、作業には十分にお気をつけください。</p>						
	<p>上記は協定価格となりますが、材の品質及び形状によっては、協定価格とは異なります。 スギ・ヒノキとも14cm下は3m中心、18cm上は4m中心の造材をお願いします。大曲材についても18cm上からスギ、18cm上からはヒノキの4mが有利です。 ヒノキ3m15cm上～引合強。末口18cm以上あるヒノキはぜひ4m造材をお願いします。 次回 第531回市は10月25日(水)です。 一般材(小径木等)につきましては、元の根張りを外した中玉造材・余尺は7~10cmの造材をお願いします。 (余尺について、少々、寸足らずが見受けられます。ご注意ください。) 【次回つち日】10月10日 ~ 10月24日 つちの期間です。元倒しは控えてください。</p>						